

# 就労系サービスについて



山の紅葉に眼を奪われる 11月20日に第197回支援研究会が開催されました。今回のテーマは「就労系サービスについて」です。

最初は北九州市保健福祉局障害福祉課 障害者事業支援係 係長 山口 直行さんです。昨年8月に開催された 第182回支援研究会「～ ご存知でしたか!? 就労系サービスの利用方法が変わったこと～障害のある人たちの『就労系サービス』について今一度 考えてみませんか!!」に引き続きのご登壇です。

今回は厚生労働省が示している「障害者就業・生活支援センターモデル事業による就労系障害福祉サービスの利用に係るアセスメント共通マニュアル」のポイントや制度内容の振り返りを含めて、現状についてお話しして頂きました。

共通マニュアルのポイントとしては、【★利用者に対する説明を懇切丁寧にすること】【★自己決定を尊重する】【★障害特性に配慮した説明で本人の理解と同意を得る】【★目的を持ってアセスメントをする】等々があげられました。

そして、まだ馴染みがなく、イメージが持てない部分があると思うが「アセスメントをする手間が増えた」と考えるのではなく、「本人の能力や就労の可能性を再発見するきっかけになれば、いいのではないだろうか」とのことでした。

今後は「国が共通のマニュアル等の作成を予定しているとのことなので、最新情報が分かり次第皆さんに提供していきたい」とのことでした。

第182回  
支援研より



原則として、就労継続支援B型事業を利用する場合は、就労移行支援事業等で「就労に関するアセスメント」を行った上で「就労継続支援B型の利用が適当と判断された者が同事業を利用することができる」とされていました。

しかし、平成25年3月31日までの経過措置として、地域に就労移行支援事業所等が少なく、利用が困難であると市町村が判断した場合に限り、就労移行支援事業での「就労に関するアセスメント」を経ずに、直接就労継続支援B型の利用ができていました。

平成25年4月以降は一部の経過措置的な取り組み（協議会等からの意見聴取）が平成26年度末まで設定されていますが、今後北九州市では、本来のB型利用をすすめていくとの話がありました。

続いて、北九州市立浅野社会復帰センター サービス管理責任者 支援員 沖田 修さんです。事例を通した取り組みの説明や、実際に使用されている生活記録表やアセスメント評価表と総合評価の様式もご紹介頂きました。同センターでは生活全般に着目したアセスメントを行っており、「まずはしっかり寝て起きる。薬を飲む」ことを基本にしておられるとのこと。そして、「これまで主に精神障害の人を中心に支援していたが、アセスメントでの精神障害以外の人と関わりを持ったことで、今までの支援の在り方を考えさせられた」とのことでした。

今後は、「相談があれば障害種別を問わず、支援をしていきたい」とことと、小倉駅に近い特性を活かして、「施設だけでなく地域ぐるみでアセスメントを行なえるように、小倉駅周辺の事業で職場体験できるように調整していきたい」とのことでした。



北九州市立戸畑障害者地域活動センター 主任 為國 大さんからは、アセスメントの実施状況、事例や活動プログラムを交えてご紹介頂きました。

アセスメントを実施して見えてきたところは、「実施するメリットとして“本人の可能性を発見するきっかけ”になっている」とのことです。また「“利用者自身で決定する意思の芽生えが重要”である」とのことと、「5～10日のアセスメントで、いろんな評価をくださるのはおこがましいく、“評価”するのではなく“提案”でしかない。決めつけるような強い表現はさけている」とのことでした。

そして今後は「事業所単体で考えるのではなく“横のつながりが大切で連携を強めていきたい」とのことでした。



今回の支援研を通して、「取り組みへの理解が進んだ」との声を頂きましたが、わかりにくい部分として「本人の希望と、アセスメント結果がマッチしない場合はどうしたらよいのか」という声が多く聞かれました。「本人が持っている力と可能性、自己決定の意識の芽生えを尊重しつつ、客観的な評価を伝えることに留意することが大切なのではないか」とのことでした。

障害のある人が、気持ちを伝える機会がなくて、不安に思うことがあるかもしれません。就労系障害福祉サービスの円滑な利用を通じて障害のある人の自己実現について今一度考える機会としたいと思います。

本日の参加者は50名。内8名の新規の方にご参加頂きました。ありがとうございました。

※こちらの議事録は  
北九州市障害者自立支援協議会の  
ホームページでもご覧いただけます。  
<http://kitakyushu-net.shien-c.com/>



けんたくん

しえんちゃん